



平成 20 年 10 月 30 日

各位

**クリングルファーマ株式会社は急性腎不全を対象とする
HGF組換え蛋白質の米国での第 I 相臨床試験の実施が認められました**

クリングルファーマ株式会社（本社：大阪府豊中市、代表取締役：岩谷邦夫、以下「クリングルファーマ」）は、急性腎不全を対象とする HGF（hepatocyte growth factor：肝細胞増殖因子）組換え蛋白質の医薬品開発を進めております。この度、9 月 26 日に行いました米国 FDA（Food and Drug Administration）への IND（Investigational New Drug）申請につきまして、10 月 27 日に当局より第 I 相試験の実施が認められたことをお知らせします。

この認可を受けたことにより、米国で腎不全患者さんを対象とした第 I 相臨床試験を年内に開始します。

HGF 組換え蛋白質は、これまでの実験動物を用いた非臨床試験の結果、その投与による急性腎不全の抑制および腎再生機能の促進が認められており、今回の第 I 相臨床試験により人体での安全性を確認した後、続く第 II 相臨床試験において有効性を検証する予定です。

当社代表取締役岩谷邦夫は、「この度、米国 FDA より第 I 相臨床試験実施の認可を得られたことを大変喜ばしく思います。腎不全は、現在、根本的な治療法が存在せず、多くの患者さんが重篤な症状に苦しんでいます。当社は、この度の認可を受けて、HGF 組換え蛋白質を腎不全の根本的治療薬として一日でも早く世に出せるよう、より一層開発の速度を上げていきたいと思っております」と述べております。

クリングルファーマについて：

クリングルファーマは、大阪大学発創薬バイオベンチャーとして 2001 年 12 月に設立されました。大阪大学医学部の中村敏一名誉教授が発見した HGF および NK4 の医薬品開発を通じ、新規のバイオ医薬品の開発に注力しています。現在 HGF 組換え蛋白質を 1) 急性腎不全、2) 皮膚潰瘍、3) 難治性神経疾患の治療薬として、また NK4 組換え蛋白質と NK4 遺伝子治療薬を新規制癌剤として医薬品開発を進めています。より詳細な情報は、当社ウェブサイト（www.kringle-pharma.com）をご覧ください。

問合せ先：

下條智也

クリングルファーマ株式会社

経営企画本部長

電話 06-6831-3330、電子メール info@kringle-pharma.com